



お知らせ

News

【AP関連】卒業生を招いて！ゼミのアクティブ・ラーニング

2015年07月09日

言語文化学科日本語文化コースのコア・アクティブ・ラーニング科目のひとつ、4年生のゼミ「特別研究Ⅱ」。卒業論文を仕上げていく過程を通して、「4×3の比治山力」が向上していくことを、毎月の振り返りの中で実感できる大切な科目です。

現在日本語史ゼミでは、毎週15分の「大人と語る時間」を企画。ゲスト（大人）を招いて、就職活動の悩みなどの身近な話題から「社会人としての価値観」など、さまざまなテーマを起点としてディスカッションを行います。短い時間ですが、毎週集中して「大人」と対話し、仲間たちとともに考えを広げ、深めていくことを通して、コミュニケーション力、表現力、論理的思考力、自己省察力など、社会に出てから必要な力を高めています。

6月25日は、日本語文化コースの卒業生で、東京靴（株）に勤務している先輩とその上司の方をお招きし、「大人と語る時間：40分拡大バージョン」が行われました。

「社会に出て（会社に入って）何をするのか、何をやりがいと考えるかは、自分で探す」

「まずやってみよう、と肯定的にとらえるプラス発想や素直さが大切」

「自分の長所を大切にすることで自信になる」

「なるべく正直に、自然体で」

入社二年目の先輩のことばが印象的でした。

学生たちは、他者の言葉をしっかりと受け取り（自立）、一人では思いつかなかった考え方や理解できなかった内容について思いを巡らせながら（想像）、ゼミの仲間たちと一緒に（共生）、自分自身の新しい思考を作り上げていく（創造）、そんなアクティブな学びを重ねています。



もどる

比治山大学・比治山大学短期大学部 〒732-8509 広島市東区牛田新町4丁目1-1

[サイトポリシー](#) | [個人情報保護方針](#) | [サイトマップ](#)

Copyright © HIJYAMA UNIVERSITY. All rights reserved.